

感性を磨き、個性を引き出す



ピアノ・コードプロGRESSION 実践講座

先生の表現が広がれば
生徒の個性はもっと広がる



ピアノ・コードプロGRESSION実践講座とは？

「自分の好き」から
進んでいける

コード演奏の習得



先生の表現が広がれば
生徒の個性はもっと広がる

レッスン課題を解決



ピアノ・コードプロGRESSION実践講座とは？



ピアノ・コードプログレッション実践講座で取り組むこと

第1講

自己表現に繋がるコード演奏や アレンジの捉え方を知る

- ・自分の「好き！」を知るワークに取り組む
 - ・コードプログレッションの理解
- ・型を知り、自分らしさを打ち出す方法

第2講

コードの練習方法

- ・実際の楽譜から学ぶ
- ・ピアノ演奏に最適なコード奏法を学ぶ
- ・Cメロ譜で演奏していく

第3講

ワンパターンから抜け出す方法

- ・リハーモナイズの方法を知り取り組む
- ・使える！コード進行を知る



第4講

おしゃれにスパイスを加える方法

- ・おしゃれサウンドに使われるコードはどんなコード？
 - ・コードに対する音使いの工夫をする
 - ・飾りサウンドの工夫をする

第5講

すべてあなたの感じたままに！

1コーラスアレンジをする

- ・イメージ、ストーリー作りをする
 - ・コード付けに取り組む
- ・表現したいジャンルに必要なものを知る
- ・イントロからエンディングまでの流れをつかむ
 - ・楽譜や音源、映像に残していく

第6講

レッスンに取り入れていく方法

- ・何から伝えていく？
 - ・即興演奏方法
- ・生徒のためのピアノアレンジについて
 - ・連弾演奏を取り入れる



受講後には・・・

Cメロ譜をみてどんな風に演奏しよう！と楽しめる

コード演奏が楽しくなる

ピアノアレンジへの取り組み方がわかる！

ピアノアレンジができる

リトミックレッスンで即興演奏ができる

純粹にピアノ演奏を楽しめる自分になる

生徒さんにコード演奏を取り入れたレッスンができるようになる

生徒ひとりひとりに寄り添いカラーを見つけてあげられる

音楽の聴き方、感じ方、楽しみ方を再発見できる

自分の変化を体感できる



なぜコード演奏に取り組みたいのか？

その答えを大切に組みましよう

はじめから
完璧を目指さず
怖がらずに取り組む！

自己表現すること
好き！を発見して伝えていく経験を
コード演奏でたくさんする



ピアノアレンジやレッスンや生き方にも活かせる

第1講

自己表現に繋がるコード演奏や アレンジの捉え方を知る

- ・ 自分の「好き！」を知るワークに取り組む
 - ・ コードプログレッションの理解
 - ・ 型を知り、自分らしさを打ち出す方法

自分の「好き！」を知るワークに取り組む

自分自身を最大限に発揮するものは何か？

それを知るには

自身のことをよくみていく必要があります。

自分の「好き！」を知るワークに取り組む

自分のしたい表現や
できるアレンジが見えてきます

自分の「好き！」を知るワークに取り組む

お気に入りサウンドを認識していきましょう

自分の「好き！」を知るワークに取り組む

どんな音楽が好きなのか？

よく聴くお気に入りの音楽は何か？

なぜ好きなのか？

どんな感覚がするのか？

自分の「好き！」を知るワークに取り組む

とことん深掘りしていくことで

自分自身の好き！や

『どんな表現をしたいか』にリンクする

自分の「好き！」を知るワークに取り組む

自分自身の好き！をとことん追求し
ゴールイメージをする



真似をしていく

自分の「好き！」を知るワークに取り組む

どうすれば

そのゴールイメージに近づくのかを捉えて

コード演奏の学びを深める

ピアノアレンジに取り組むことが

コード演奏を続けられるコツ！



ワーク

自分自身の好き！をとことん追求し
ゴールイメージをする

〈ワーク1〉（5分）

お気に入りの曲は？

お気に入りのアーティストは？

書き出してみましよう！



ワーク

自分自身の好き！をとことん追求し
ゴールイメージをする

〈ワーク2〉（15分）

自分の好きな音楽は

- ①どんなジャンル？
- ②どんなところが好き？
- ③どんな気持ちになる？
- ④どんな風に人にオススメする？
- ⑤ピアノにアレンジするとしたら どんな工夫をする？

自分自身の好き！をとことん追求し
ゴールイメージをする

書き出したものが
コード演奏やアレンジにどう活かされる？



どんなジャンル？

ジャンルの認識でリズムが決まる

- Jポップ
- ジャズっぽいボサノバ
- ジャズ、ジャージーなサウンド
- バラード、ゆったりした曲



どんなところが好き？

好きがわかるとコード付け
リハーモナイズが決まる！

- メロディーが好き
- 素直で聴きやすい歌声が好き、
そしてセクシー
- お洒落で洗練された雰囲気
- 聴いていて気持ちが悪しくなれる



どんな気持ちになる？

気持ちの変化がわかると
音使いが決まる！

- 歌いたくなります。
- 暖かい気持ち
- うっとりする。弾いていて楽しい。
- はげまされる



どんな風に人にオススメする？

オススメする気持ちが見えると
奏法が決まる！

- 「歌ってみて！」と
- 素直な美しい歌声が
素敵なクリスマスの夜を盛り上げてくれる。
- 優しく語りかけてくれるところがステキな曲



ピアノにアレンジするとしたら
どんな工夫をする？

これまでの総括！

- 書いてあるコードからリハモナイズする
- あまり重たい感じにならないように、
左手は軽やかに。
- 弾きやすい事、ピアノの魅力が伝わる感じ。

自分の「好き！」を知るワークに取り組む

一回でおわり、ではなく
何度も取り組みましょう

コードプログレッションの理解

ピアノ演奏の基礎を学び演奏する合間に
世界のヒット曲、ポピュラーソングを演奏できたら
ピアノに向かう楽しさも倍増！

コードプログレッションの理解

その中でメロディの上に書かれた

C、Eb7、Bmの意味を知ることが不可欠！

コードプログレッションの理解

コード演奏の本当の楽しさは
コードについての知識、テクニックを活かした
独創性、自由な表現！

コードプログレッションの理解

感性を磨き個性を出して

あなた自身のサウンドとスタイルを作り出しましょう

コードプログレッションの理解

コードとは？

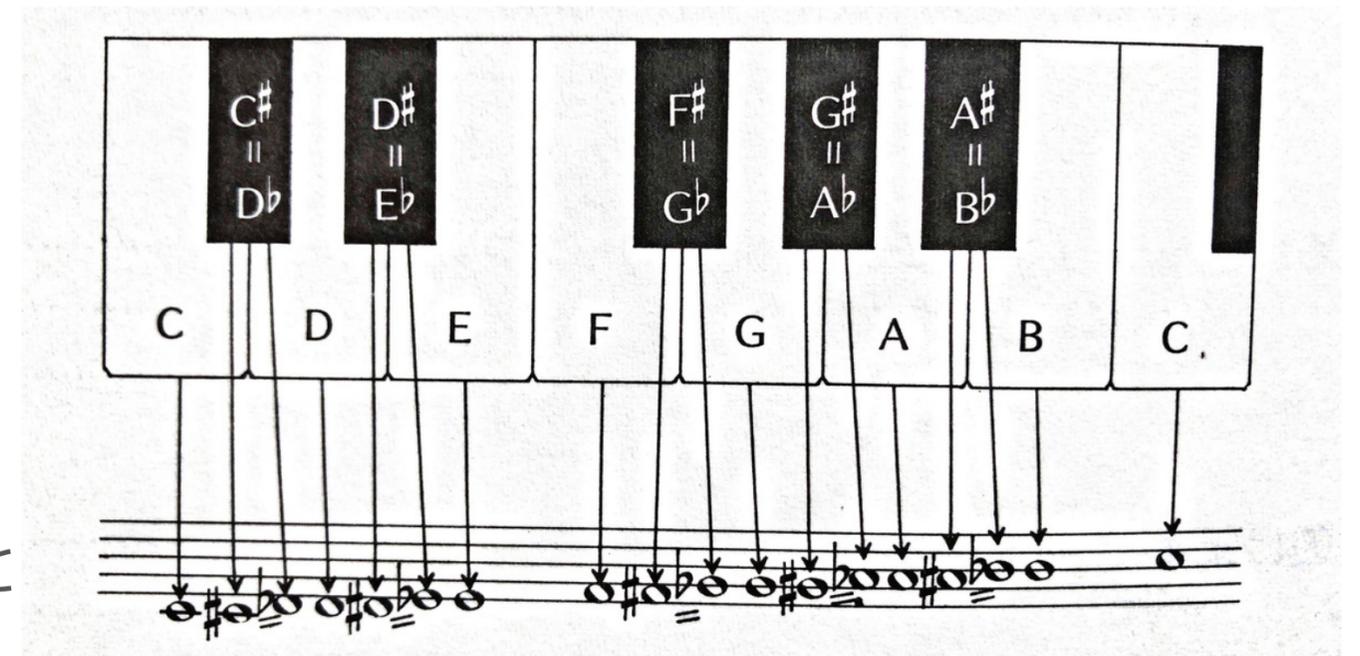
コード（和音）とは3つ以上の音の響きのこと
メロディに美しく肉付けする役目

コードプログレッションの理解

和音の構成をコード・ネームで記す

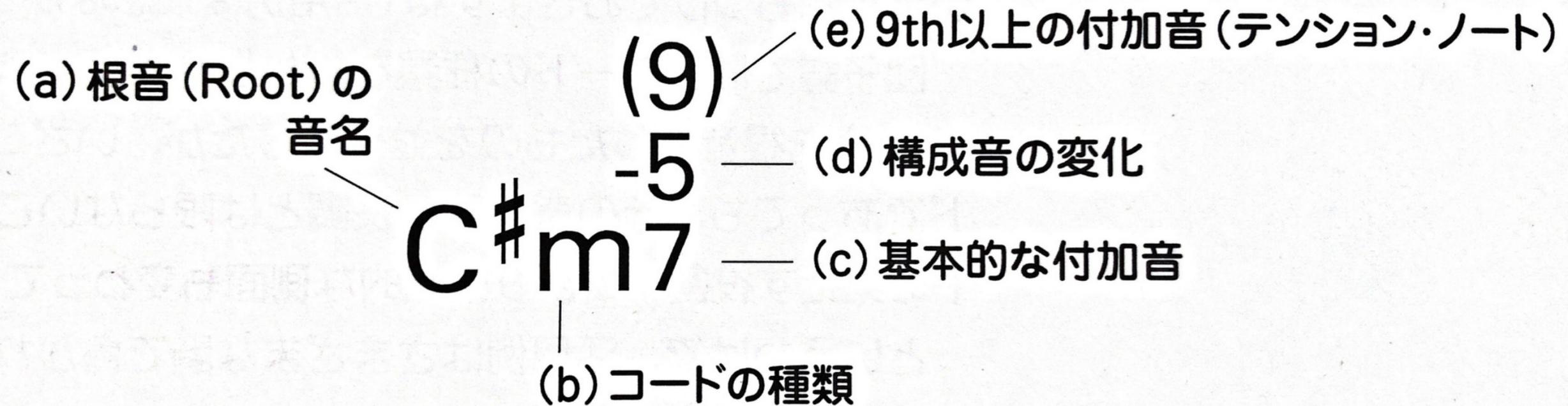
それは音名と関係がある
音名はコードの基本、
間違いなく覚えましょう

Cと書かれている場合
コード構成として捉える場合（ドミソ）と
単音の ド として捉える場合がある



コードプログレッションの理解

コードネームの仕組み



コードプログレッションの理解

コードプログレッション (コード進行)

コードの組み合わせにより
ハーモニーに彩りが生まれる

基本となる土台の進行から
自分自身でどんどん変化させることができる

コードプログレッションの理解

主要3和音

I度、IV度、V度（V7）

ほとんどの曲は、この主要3和音で構成ができる

コードプログレッションの理解

I度	=	安定
IV度	=	広がり
V度	=	不安定

コードプログレッションの理解

曲は、この三つのサウンド感で
聞いている人の心を揺さぶる

コードプログレッションの理解

不安定からは安定したところに行きたい
自然の摂理を捉える

V度（不安定） → I度（安定）

禁止なのは V度 → IV度 とされている

コードプログレッションの理解

T = トニック

(主語のようなもの。始まりや終わりの和音)

D = ドミナント

(述語のようなもの。最も緊張状態にあるもの)

SD = サブドミナント

(補語のようなもの。Dを飾る和音)

コードプログレッションの理解

T = I、III、VI

D = V、VII

SD = II、IV

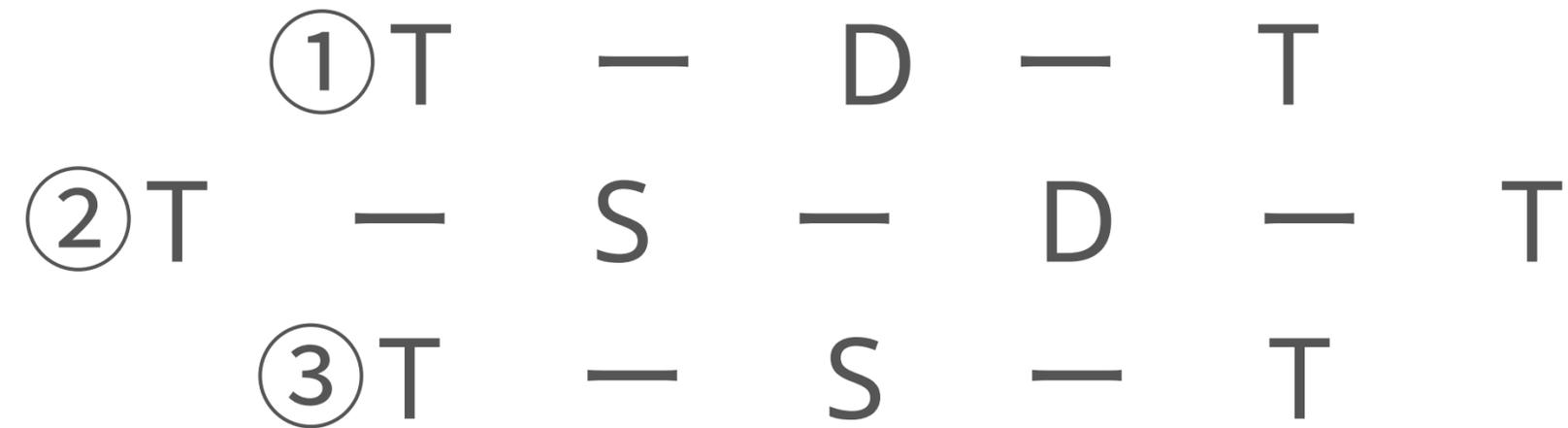
コードプログレッションの理解

バロック時代の後半にほぼ確立された
基本的な進行から覚えていくコト！

音楽の型のことをカデンツといいいます。

3つほど覚えておきましょう

コードプログレッションの理解



コードプログレッションの理解

ドミナントモーション

基本的な進行のルールの中に

$V \rightarrow I$ ($D \rightarrow T$) があります。

これを「ドミナント・モーション」と言います

コードプログレッションの理解

借用和音 (セカンドリードミナント)

他の調から少し借りた和音のこと。

転調にも少し似ているが

もとの調にすぐに戻るので借用和音と捉えましょう。

コードプログレッションの理解

ツー・ファイブ

Dの前にDを飾る和音がSDです。

この中でもIIIm 7（2度マイナーセブン）がくることで

音楽のエネルギーが非常にまとまり
進行感を強くします（こっちに行きたい！）

課題

- * 自分自身の好き！をとことん追求しゴールイメージをする
(提出課題)
- * 主要3和音の理解
- * カデンツの理解 (①、②、③)
- * 借用和音の理解
- * ツー・ファイブの理解